

2009年度

科目名	ソルフェージュ		
担当教員	小山 雄司		
配当	教福1(6215)	コード	13570
開期	通年	講時	月曜日3限
単位数			2
授業テーマ	音楽の基礎		
目的と概要	ソルフェージュは、イタリア音名を用いて正しい聴音・音程・拍子がとれるように練習する。全ての音楽の基礎になるものである。本授業の前期はコールユープンゲン(テキスト)1度音程から7度音程までを正しい音程とリズムが取れて歌えるように勉強する。併せて楽典(理論)も学ぶ。後期は調号の付いた各長調・短調の音階構成・関係調・読譜等の勉強をする。(本授業は移動ド法でも歌唱する)		
成績評価法	コールユープンゲンの歌唱テストと筆記テストで評価する。平常点も加味する。		
テキスト	全訳・コールユープンゲン(フランツ・ヴェルナー 信時潔訳 大阪開成館発行)		
参考書	最新 学生の音楽通論(供田武嘉津・著 ISBN:9784276101142)を併用する。		
履修に当たっての注意・助言	歌唱に関しては必ず予習してくる事が肝要である。(読譜練習は、必ず声を出して歌うこと。黙読は、効果がうすい。)楽典の理解にも努めてもらいたい。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ソルフェージュについて テキスト(コールユープンゲン)の説明と授業の進め方について。</li> <li>2. 1・2度音程の歌唱 拍子記号と音符の関係について。音程について。</li> <li>3. 2度音程の歌唱 拍子記号とアクセントの位置。1・2度音程について。</li> <li>4. 3度音程の歌唱 切分音について。(小節内と縦線をまたいだシンコペーション)</li> <li>5. 3度音程の歌唱 楽典2度音程の復習と3度音程について。</li> <li>6. 4度音程の歌唱 3度音程の復習。小さい音符の練習、リズム聴音の練習をはじめる。</li> <li>7. 4・5度音程の歌唱 4・5度音程の歌唱。コード・ネーム(基本形)について。</li> <li>8. 5度音程の歌唱 4度音程の復習と5度音程について。テスト曲の練習。</li> <li>9. 6度音程の歌唱 5度音程の復習と6度音程について。テスト曲の練習</li> <li>10. 6・7度音程の歌唱 6度音程の復習と7度音程について。テスト曲の練習。</li> <li>11. 和音の構成と判定 長・短・増・減・属七の和音とコードネームとの関連についてまとめ。</li> <li>12. 7・8度音程の歌唱 7・8度音程について。ハ長調の音階と主要三和音のまとめ。</li> <li>13. コールユープンゲンまとめ 1度音程から8度音程・シンコペーションについての復習</li> <li>14. 前期歌唱総括 コールユープンゲンより(課題曲5曲提示)</li> <li>15. 前期楽典総括</li> <li>16. G-DURの歌唱 ト長調の音階の構成と主要三和音・コードネームについて。(基本・展開型)</li> <li>17. D-DURの歌唱 二長調の音階の構成と主要三和音について。リズム聴音(シンコペーション)</li> <li>18. A-DURの歌唱 イ長調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>19. F-DURの歌唱 ヘ長調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>20. B-DURの歌唱 変ロ長調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>21. ES-DURの歌唱 変ホ長調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>22. コードネームについて 長三和音・属七和音の展開型について。</li> <li>23. 転調 関係調について。</li> <li>24. A-MOLLの歌唱 イ短調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>25. D-MOLLの歌唱 二短調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>26. コードネームについて 短三和音・減三和音・増三和音の展開型について。</li> <li>27. E-MOLLの歌唱 ホ短調の音階の構成と主要三和音について。</li> <li>28. コールユープンゲンまとめ 関係調・調の判定 ・その他。</li> <li>29. 後期歌唱総括 コールユープンゲンより(課題曲5曲提示)</li> <li>30. 後期楽典総括</li> </ol>			